



# 心晴れ晴れ

晴田小学校だより 第11号

令和7年7月10日

文責 校長 高山 健

【学校教育目標】 心晴れ晴れ たくましく 学び伸びゆく 晴田っ子の育成

## 研究授業 ～2の1編～

右の写真は、2年1組で行われた研究授業の1コマです。新規採用職員は、その研修の一環としての研究授業を年間5回実施することとなっています。先日、先生は、その2回目の授業「説明の順序について考えよう(国語科)」に挑まれました。先生がユーチューバーとなり、卵焼きの作り方を紹介する動画は秀逸で、子どもたちは学びの世界へと誘われていきました。作り方を示したカードを並び替えながら、子どもたちは順序に気をつける必然性を感じていました。また、その活動を活かし、掃除の仕方についても、その手順を整理することができていました。

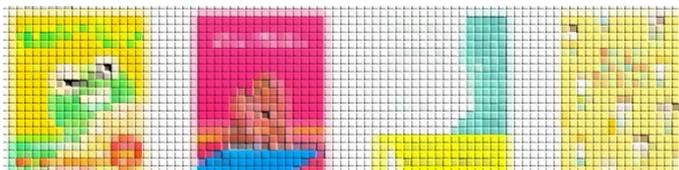
子どもたちの前に立って約3ヶ月、先生が、熱意と創意、誠意をもって授業準備を進められてきたことがうかがえる時間となりました。また、子どもたちとのやりとりからは、その関係性が強固になっていることもうかがえました。中には、考えた手順をもとに『卵焼き』を作りたいと考えている子どももいるかもしれません。その際は、安全に留意しながら挑戦できるよう、見守っていただけると幸いです。よろしくお祈りします。



## 朝の読み聞かせ ～ありがとうございます～

本校では、6月から2月にかけて計7回の朝の読み聞かせを実施しています。本校職員に加え、晴田幼稚園長、地域ボランティアの皆様にもご協力いただいているこの取り組みは、長年続いている本校の特色ある教育活動のひとつです。

読み聞かせには、『感性が豊かになる』『集中力が身につく』『知的好奇心を刺激できる』『想像力・語彙力を育てられる』といった効果があるとされますが、1年生教室でも6年生教室でも、前のめりになってお話の世界へ没入する子どもの姿が見られました。また、親子でコミュニケーションがとれることも、読み聞かせの大きなメリットの一つです。テレビや動画配信もいいですが、子どもと一緒に本を開いて見ませんか。右は、最近話題になっている絵本です。



1年生の様子



6年生の様子

## みんなの思い出に残る運動会にするために… ～ 代表委員会 ～

2回目の代表委員会では、運動会に向けた話し合いが行われました。スローガンについては、各学級から出されたキーワードをもとに計画委員会で整えられるようですので、決定後お知らせします。思い出に残る工夫では、招待状と応援グッズを準備することの確認が行われました。

今年度の運動会は10月5日(日)を予定しています。思い出に残る時間となるよう、子どもたちと共に準備を進めていきたいと思っております。



## インターネットやLINE・ゲームと上手につき合う方法～情報モラル講演会～

7月8日(火)は、肥前精神医療センターより講師をお招きし、上学年の子どもたちを対象とした標記講演会を行いました。楽しさや便利さに潜む陰の部分を知り、子どもたちはこれからの自分について考えたことでしょうか。私は以下のような言葉が心に響きました。

- ・昼夜逆転や睡眠不足は『孤独』『孤立』につながる。
- ・『依存』は治らない。コントロールする力が必要。
- ・体力の低下に加え、脳の機能も低下していく。
- ・『依存』状態は、心理的視野狭窄に陥りやすい。

改めて、家庭での約束と自制する力の大切さを学びました。夏休みが迫ってきました。ご家庭での約束等、再度確認をお願いいたします。

## 授業研究会 ～5の2編～

7月9日(水)は、全職員で5の2の算数科授業を参観し、授業研究会を行いました。教科等の本質に迫る学びを展開していく子どもたちの姿はととても頼もしく、誇らしく感じるものでした。また、本時のねらいに迫るために多くの手立てを講じる先生の姿も見事でした。これからも、子どもと共に学び続ける集団になるための取り組みを進めていきたいと思っております。

